

事務連絡
令和5年6月28日

各（都道府県
保健所設置市
特別区）衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省医薬・生活衛生局食品監視安全課

腸管出血性大腸菌による広域的な感染症・食中毒に関する調査について（再周知）

平素より感染症対策及び食中毒対策に御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和5年第1～23週までの期間において感染症発生動向調査に報告された腸管出血性大腸菌感染症の届出数は例年より多い状況で推移しており、平成26年以降で最も多くなっています。また、血清群・毒素型の内訳として0157 VT2（ベロ毒素2型）の届出数が例年より多い状況で推移しています。

腸管出血性大腸菌による感染症等の調査は、平成30年6月29日付け厚生労働省健康局結核感染症課・医薬・生活衛生局食品監視安全課事務連絡「腸管出血性大腸菌による広域的な感染症・食中毒に関する調査について」（別添）に基づき対応いただいているところですが、引き続き、感染症部局、食品衛生部局及び検査部門が連携を図り、確実かつ可能な限り迅速な調査を行うようよろしく申し上げます。

（参考）

年別 第1～23週 腸管出血性大腸菌感染症及び0157 VT2 累積報告

年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
腸管出血性大腸菌感染症届出数*1	485	589	472	530	664	639	477	608	665	738
0157 VT2届出数*2	47	96	63	61	86	97	63	57	64	179

*1：国立感染症研究所感染症発生動向調査週報（IDWR）から抜粋
（各年第23週集計時暫定値）

*2：感染症発生動向調査から個別に集計（各年第23週集計時暫定値）